

令和2年度 自己評価表

江田島市教育委員会

	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価指標	実績値	目標値				評価 (自己評価の結果)	改善策
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
学校教育	信頼される学校づくりを推進する。	教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 服務研修の充実に向けて、各校が実施した服務研修の好事例を活用し、市主催研修において指導助言を行う。 ○ 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 ○ 全児童生徒、保護者、教職員に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。 ○ 学校における「働き方改革」及び開かれた学校づくりの推進(HPの充実等)に向けて、主催研修等において指導助言を行う。 	懲戒処分件数	0件	0件	0件	0件			
	児童生徒の学力の向上を図る。	習得した知識・技能を活用する力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの視点に基づいた授業改善が組織的に推進されるよう、「『学びの変革』推進協議会」を活用し、指導助言を行う。 ○ 江田島市小中学校学力調査を活用し、学力向上に係る事前の取組が各校で効果的に行われるよう、教務主任研修等において指導助言を行う。 ○ 江田島市小中学校学力調査の結果を踏まえ、学力向上に係る事後の取組が、各校で組織的に行われるよう指導助言を行う。 	江田島市小中学校学力調査（標準学力調査）の平均正答率（全国値との比較）	—		—	—			
	児童生徒の豊かな心を育成する。	不登校児童生徒への取組を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不登校やいじめ防止につながるアンケートを実施し、教育相談体制が充実するよう指導助言を行う。 ○ 各校の不登校傾向の児童生徒の状況把握及び実態に応じた指導助言を行うとともに、不登校児童生徒の状況が改善するよう、再登校に向けた指導助言を行う。 ○ 各校の道徳教育及び体験活動が充実するよう、「江田島市道徳教育推進協議会」を活用し、指導助言を行う。 	不登校児童生徒の割合	小：0.83% (6人) 中：1.81% (7人)	小：0.42% (3人) 中：1.28% (5人)	小：0.28% (2人) 中：1.03% (4人)	小：0.14% (1人) 中：0.51% (2人)			
	児童生徒の体力向上を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体育科授業において、体力向上に係る取組が充実するよう、主催研修及び「江田島市体力向上推進協議会」を活用し、指導助言を行う。 ○ 業間運動及び部活動等において、体力向上に係る取組が充実するよう指導助言を行う。 ○ 児童生徒の食生活が充実するよう、学校・家庭・地域が一体となった食育推進に係る指導助言を行う。 	体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数の割合	61.8%	67%	72%	77%			
生涯学習	魅力ある事業づくりを推進する。	実施事業に対する満足感の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民ニーズを捉え、様々な学びに対する関心を高める企画内容とする。 ○ 事前準備や運営に係る調整を徹底し、円滑な運営に努める。 ○ 学校や関係団体と連携を図ると共に、市広報やSNSだけでなく、他部署の広報媒体なども活用し、PRの強化を図る。 	とても満足した来場者割合 (生涯学習講演会・人権学習講演会・市美術展・ふれあいコンサートの平均値)	58.3%	62%	66%	70%			
	健康づくり、体力づくりを推進する。	公共スポーツ施設の利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ推進委員や関係団体等と連携し、総合運動公園やスポーツセンターを活用した生涯スポーツ体験会を開催する。 ○ 体育協会、eスポーツクラブ、スポーツ少年団への加入・参加を推進する。 ○ HP・広報等を活用し、社会体育施設や活動をPRする。 	スポーツセンター利用者 総合運動公園利用者	26,717人 14,926人	28,000人 15,000人	29,000人 15,500人	30,000人 16,000人			
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「スタンプラリー」「読書貯金通帳」の活用や、参加型講座、読み聞かせ等の実施により、自主的な読書活動を促す。 ○ 「子ども司書」養成講座を実施する。 ○ 窓口拡大サービスや、施設利用に関するチラシ等を関係施設へ配布・掲示するなど、PRの強化に努める。 	年間貸出冊数 年間来館者数 <small>※大楠図書館(計画期間中休館のため含まない)</small>	81,843冊 40,674人	82,000冊 41,000人	83,000冊 41,500人	84,000冊 42,000人			
里海教育	さとうみ科学館の認知度を高める。	さとうみ科学館の利用者の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長期休業中の土日開館を試験的に実施する（実証実験）。 ○ 長期休業中、サイエンスショーやものづくりなどワークショップ形式の来館事業（サイエンスラボ・サイエンス工房）を実施する。 ○ 広報紙、SNS等の活用により、PR強化を図る。 	来館者数 (教育事業・一般来館含む)	来館者数 2,446人	来館者数 3,000人	来館者数 3,300人	来館者数 3,600人			